

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（全体）

※ 緑色のセルのみ入力してください

事業所名	Be Mine
住 所	福岡県北九州市門司区田野浦3-9-36
電話番号	093-342-8341

事業所番号	4017600687
管理者名	古賀 美穂
対象年度	令和 7 年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		40	点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		40	点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	

点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

（Ⅳ）支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合:10点

（Ⅵ）経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0	点
---	---	---	---

期限内に提出していない場合:-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援Ａ型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合:10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計

130

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間

16,629

時間

雇用契約を締結していた延べ利用者数

4,152

人

利用者の1日の平均労働時間数

4

時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額

5,669,819

円

利用者に支払った賃金総額

14,991,155

円

収支

▲ 9,321,336

円

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額

4,974,373

円

利用者に支払った賃金総額

16,290,166

円

収支

▲ 11,315,793

円

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額

16,278,660

円

利用者に支払った賃金総額

16,223,650

円

収支

55,010

円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を定めている

☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている

☐

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている

☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている

☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

☐

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

☒

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

☒

◎外部研修、もしくは内部研修を

1回以上実施している。

☒

※研修名 下垂体腫瘍とは仕事に及ぼす影響

研修講師 障がい者職業総合センター

実施日・受講者数 6月12日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において

1回以上発表している

☒

※研修、学会等名 障がい者が企業を救う

実施日 10月28日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

☒

※先進的事業者名 那珂川キッチン

実施日/参加者数 8月22日 1人

※他の事業所名 BeSmile

実施日/参加者数 8月20日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している

☒

※商談会等名 展示商談会

主催者名 福岡県中小企業振興会

日時 9月2日

内容 生産物の販路拡大商談会

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

☒

◎当該人事評価制度を周知している

☒

人事評価制度の制定 令和5年10月1日

人事評価制度の対象職員数 5名

うち昇給・昇格を行った者 5名

当該人事評価制度の周知方法

社内全体でmailによる実地要綱一斉通知後各スタッフへ責任者より口頭通知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

☐

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」

を受講している

☐

※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に

福祉サービス第三者評価を受けている

☐

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント

規格等の認証等を受けている

☐

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

☒

※受理日 7年3月5日

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	Be Mine
住 所	北九州市門司区田野浦3-9-36
電話番号	093-342-8341

事業所番号	40176020687
管理者名	古賀 美穂
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所： 北九州市門司区丸山 実施日程： 令和6年6月13日 実施した生産活動・施設外就労の概要 ・日頃お世話になっている地域のごみ回収場所の清掃 利用者数 等 5名	<活動の様子> 
<目的> 地域連携活動のねらい： ・近隣住民とのコミュニケーションをはかる 地域にとってのメリット 人間性への理解 対象者にとってのメリッ 障がい者への理解が得られる	
<成果> 実施した結果・この日以外も行っているので施設の存在も周知できている。 得られた成果・近隣の方に 声を掛けられることが増えている。 課題点： ・今後も継続して、ごみ回収の日に継続して行えるようにしていく。	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 ・お願いをした訳でもないのに、きれいにしてもらい助かります			
今後の連携強化に向けた課題 ・まだまだ、引っ込み事案のところがあるので今後も近隣住民への挨拶の強化を心がけていく。			
連携先企業名	地域班長	担当者名	池田

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	Be Mine	事業所番号	40176020687
住 所	北九州市門司区田野浦3-9-36	管理者名	古賀 美穂
電話番号	093-342-8341	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 【活動場所】 BeMine事業所 【実施日程】 月・火・水・木・金（平日） 【実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要】 鶏皮のくし巻き作業 【利用者数 等】	<活動の様子> 
<目的> 【利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい】 毎日巻くことで、技術力のアップや習得 【利用者にとってのメリット】 食べる側の気持ちになり、丁寧に仕上げようという意識が持てるようになる。	
<成果> 【実施した結果】 持ち手の長さ、串の幅を間違えないように、チェックシートを作成、配布 【得られた成果】 チェックする事により、ミスがや間違えが減った。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

【連携した結果に対する意見または評価】 慣れるまでに時間がかかっていたが、巻き方のコツを覚えるとスムーズに巻けるようになった。	
【今後の連携強化に向けた課題】 確実にきれいに巻けるよう下準備をしっかりと行う。	
連携先企業（担当者）	那珂川キッチン 山口様

利用者からの意見・評価

【参加した利用者からの意見・評価】 ・ 余分な脂や異物がついてないと巻きやすいので、脂とり工程もちゃんとしないといけない意識を持てた。 ・ カットした肉の大きさにより、巻き方を考えるので勉強になる。 ・ 焼き鳥の下準備の大変さが分かった。
--